

津田駒工業（株）に対し、 「DBJ健康経営（ヘルスマネジメント）格付」に基づく 融資を実施

—石川県内初の最高ランクの格付を取得—

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、津田駒工業株式会社（本社：石川県金沢市、代表取締役社長：高納伸宏、以下「当社」という。）に対し、「DBJ健康経営（ヘルスマネジメント）格付」（以下「DBJ健康格付」という。）に基づく融資を実施しました。

「DBJ健康格付」融資は、独自の評価システムにより、従業員への健康配慮の取り組みが優れた企業を評価・選定するという、「健康経営格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

当社は、1909年創業の老舗織機メーカーであり、空気や水の噴射を利用して緯糸を飛ばすジェットルームでは世界最多の販売を誇るグローバルニッチトップ企業です。近年では、航空機産業等で用いられる炭素繊維複合素材の自動積層機を国内で初めて開発する等、織機製造技術を応用して新分野にも進出しています。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) 「生産性の向上等による企業価値の向上」を健康経営方針に掲げ、企業・保健スタッフ・保険者が一体となって健康増進に向けた取り組みを推進している点
- (2) 健診データの分析を踏まえて把握した自社の健康課題の解決に向けて、運動・食習慣の改善を促す「津田駒ヘルシーチャレンジ」や「津田駒健康アクション」等、工夫を凝らした独自の施策を数多く展開している点
- (3) 裁量労働者への「メンタルテスト」や新入社員を対象とした「体重・メンタルバロメーター」にて従業員の心理面の変化を早期に発見し面談を行う等、従業員のメンタル不調を未然に防ぐ取り組みを進めている点

その結果、当社は「従業員の健康配慮への取り組みが特に優れている」という石川県内で初となる最高ランクの格付を取得しました。

また、本件は、新型コロナウイルス感染症の影響長期化に対する備えやポストコロナ時代の成長に向けて当社を支援するものであり、同感染症等への対応における連携強化を目的に「災害対策業務協力協定」を締結している DBJ、株式会社北陸銀行及び株式会社北國銀行が協調し、融資を実施しました。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、健康経営に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

北陸支店 業務課 電話番号 076-221-9875